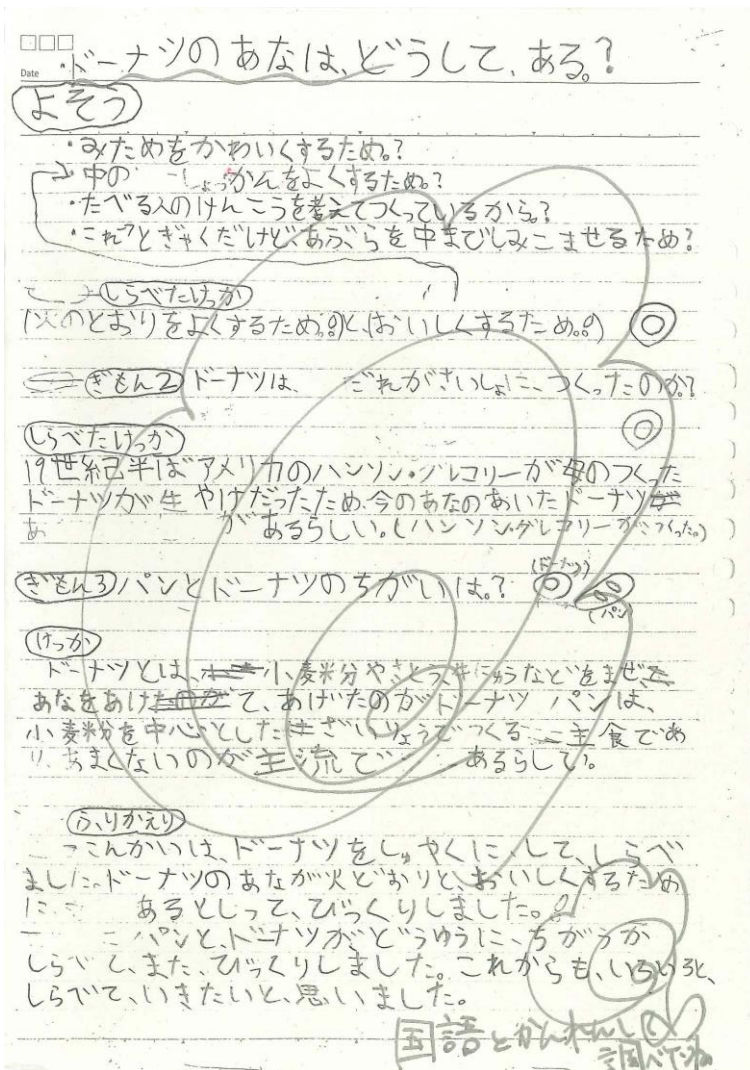


令和5年度 第3回勸興小 自学自習ノートコンクール入選作品

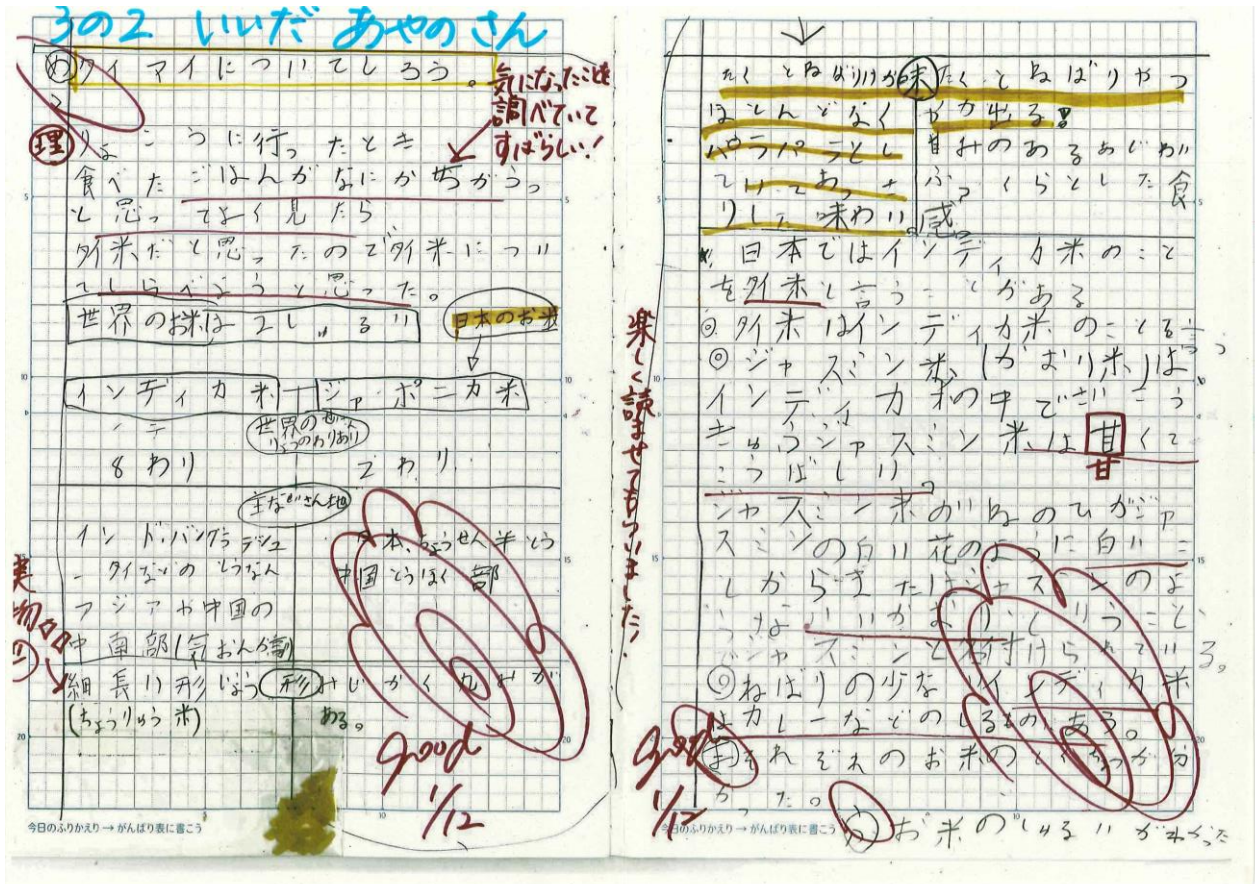
○2年生の部 2年1組 江口まひろさん



○審査員講評 (良いところ)

- ・「めあて」「よそう」「振り返り」をしっかりと書いている。
- ・国語で学習したことと関連付けて調べる内容を決めている。
- ・1つの大きな問いから関連していくつかの問いが出てきて、それを解決している。

○3年生の部 3年2組 飯田あやのさん



○審査員講評 (良いところ)

- 「めあて」「まとめ」「振り返り」をしっかりと書いている。
- 旅行に行った時の経験からめあてを設定し、調べる活動に取り組んでいる。
- 1つの内容について詳しく、粘り強く調べている。

○4年生の部 4年1組 日下まおさん

4-1 日下まおさん

④地球は何回まわっているか考えよう。

＜理由＞
ケンカのときに言ういつ？何時何分何秒？地球が何回回ったとき？という言葉に正確に答えてやりたかったから。

1年は正確には365・252109040日

例) 2019年6月1日にケンカして、その日からピッタリ46億年前に地球が出た場合

365・252109040 × 46億 = 1兆6801億6007万5849回
だけど、地球の自転のことも考慮すると、4兆5512億1167万6647回 となる！

1月22日の場合...
365252109040 × 25 = 9兆1250億... 日割がらたっているから、
式 4兆5512億1167万6647 + 9兆1250億 = 13兆6762億1167万6647
答え 13兆6762億1167万6647回まわっている。

2月22日の場合... 13兆6762億1167万6647回まわっている。また、何回回っているかは「例」の二つ目の赤線の所^{まで}知りた^い日までの日数でわかる。

⑤地球は何回回っているかがわからなくてスッキリしました。あと、何時何分何秒かは計算に入れて、せんとくややくしくなるので、それと、これは、本に書いてある^の用です。

本に書いてあるのは、取組の日付は...? と...
身近なところから考えよう!!

○^{しんさいんこうひょう}審査員講評 (良いところ)

- 「めあて」や「^ふ振り返り」をくわしく書いている。
- 自分に^{じぶん}身近なところからめあてを設定している。
- 本で調べて終わるのではなく、「今日^{きょう}だったら」と^{かんが}考えることで、さらに^{みちか}身近なところまで^{しこう}思考を^{ひろ}広げている。

○5年生の部 5年2組 本村あやかさん

和算① (和算の発展)

色々な「和算」について知ろう。

☆和算は江戸時代に発達した日本独自の数学

◇俵形算 初耳!!

米俵を、いちばん下の段に13俵、その上の段に12俵、その上に11俵、10俵と1俵ずつ減らして4層のように積み上げました。米俵は全部で何俵あるでしょう。

上の段の1俵が増えたら...
 $1+2+3+4+5+6+7+8+9+10+11+12+13$
 まで計算!!

↓ 2層...
 5層と大変... より良い求め方があるはず...!

→ 13俵が13段積んだ上は、長方形の俵を逆さまにし、となりにはさめてみる!!

14俵が13段の長方形から 4×13
 求める俵の数はこの半分だから2でわります。
 $4 \times 13 \div 2 = 91$ (A) 91俵

俵の数が変わっても求め方は!

ふ 三角形の面積の求め方とに似ていました。(B) (C) (D) (E)

しんさいんこうひょう よ
 ○審査員講評 (良いところ)

- 「めあて」「振り返り」をしっかりと書いている。
- 図が詳しくかかれていて、説明がより分かりやすくなっている。
- 算数科で学習した三角形の面積の求め方と比べ、
 にていることに気付いている。

○6年生の部 6年1組 松尾りくさん

(50) **松尾りくさん**

④ 分数のわり算を復習しよう。
・計算を(ま)しよう

① $\frac{5}{8} \div \frac{25}{12} = \frac{5}{8} \times \frac{12}{25} = \frac{3}{10}$

② $\frac{15}{14} \div \frac{10}{21} = \frac{15}{14} \times \frac{21}{10} = \frac{9}{4}$

③ $12 \div \frac{10}{9} = 12 \times \frac{9}{10} = \frac{54}{5}$

④ $2\frac{1}{2} \div 3\frac{1}{3} = \frac{5}{2} \times \frac{3}{10} = \frac{3}{4}$

⑤ $3\frac{1}{9} \div 8\frac{1}{6} = \frac{28}{9} \times \frac{6}{49} = \frac{8}{21}$

⑥ $\frac{1}{2} \div \frac{3}{5} = \frac{1}{2} \times \frac{5}{3} = \frac{5}{6}$

⑦ $\frac{25}{15} \div \frac{5}{10} = \frac{5}{3} \times \frac{10}{5} = \frac{10}{3}$

⑧ $2\frac{1}{9} \div \frac{1}{6} = \frac{19}{9} \times 6 = \frac{38}{3}$

④ 分数のわり算では帯分数がでてくる問題があって難しかったけども解けたので良かったです。

(51)

④ 雪について調べよう。

1 雪はどうやって降るの？
・雲の中では氷の粒がくらつきあて集まり少し大きな氷の粒に成長します。上昇気流で支えきれないほど大きく重い粒になると、とき地面に向かって落下します。落下するときに中でとけて水になる。たものか雨気温が低くて凍たまま降るのが雪です。

2 雪が多い県はどこ？(雪の時間)

1位	青森県	744時間
2位	北海道(札幌)	654時間
3位	富山県	494時間

さらに4位石川、5位新潟、6位山形、7位福井と知時間以上のエリアが続きます。順位都道府県時間

1位	3位	2	青森	744
			北海道	654
			富山	494

④ 雪について調べよう。大(雪)が多い県の時間がわかります。 こうして降る雪は 雪が5センチ以上

しんさいんこうひょう よ
○審査員講評 (良いところ)

- 「めあて」「振かえり返かり」をしっかり書いている。
- 身み近ちなところからめあてや問といをつくっている。
- データをもとにまとめ、ランけいキしきグ形式でみやすくまとめている。